

つながぐ



諫早市立大草小学校  
特別支援教育  
コーディネーターだより  
H30.12.20 No.30  
文責 林田

## ☺ つながりがより深く… ☺ (2学期おまけ号)

大草小の子どもたちは、以前から仲が良く、学年の枠に関係なく一緒に活動することができています。今年、「話す・聞く」力を伸ばし、さらにつながりを深くしようと、授業を始めとした教育活動全体で、様々な工夫をしながら取り組んでいます。

例えば、2学期から取り入れた「全校 SST」も、そのひとつです。子どもたちに、社会の中で必要なスキルを積み、日常生活の中で生かせるようにすることで、コミュニケーションの能力が少しずつ高まってきています。高学年は、全校の前で話したり、低学年の世話をしたりする機会が多いので、学級の中でも意識を高めようと指導を続けています。



1年生と6年生が、  
英語でやりとり。



イータイム  
人権集会で



2年生も、1年生に  
優しく教えています。



大草太鼓の  
練習の中で。



「社会に出る」ということは、「様々な人と、かかわりをもちながら生活をしていく」ということだと思います。大草小の子どもたちが、将来、いろいろな場所で、様々な人とかかわりながら、自分らしさを発揮して生活していくことができるように、3学期も保護者・地域・学校・各種機関をつなぎながら指導していきます。